



都留市ジャパンジュニアグラススキー大会
優勝！ 坂本千明さん（小立小4年）

8月17日から19日まで行われた、第3回都留市ジャパンジュニアグラススキー大会で、本町の坂本千明さんが、小学生低学年女子・大回転ジャイアントスラロームの部で見事優勝しました。おめでとございます。



総合窓口課からのお知らせ

「お客様アンケート」にご協力下さい！
総合窓口課・各出張所では訪れるお客様の立場に立った応対で親しみのある町役場づくりを目指すため、「さわやか運動」を実施します。その一環として、お客様の声を今後の接遇向上につなげるため、「お客様アンケート」を実施しますので、ご来庁の際はご協力をお願いします。



実施期間 9月10日(月)～9月21日(金)
実施場所 本庁舎1階正面玄関入口

(エントランスホール)
勝山出張所窓口、足和田出張所窓口、
上九一色出張所窓口

今月の行政相談・心配ごと相談日 9月20日(木)

場所	時間	弁護士相談
町中央公民館	10時～14時	10時～12時
勝山ふれあいセンター	午後2時～4時	午後2時～3時
足和田出張所		
精進出張所		

行政相談・心配ごと相談 弁護士相談は、どこの場所へ行ってもOKです。

県の機関が行っている各種相談

無料弁護士相談

日時 9月11日・14日・21日・25日
10月5日

午後1時～4時

場所 県民生活センター相談室

(県民情報プラザ2階：甲府市)

相談は予約制で、1人当たり30分

電話相談

県民生活センター

05522231366

富士・東部地域県民センター

05544550387843

曜日・時間 月曜日(金曜日祝日除く)
午前9時～午後4時

町の行政相談委員さんは、

白壁 勝雄 72'0143

小佐野成太郎 83'2320

梶原 一榮 82'2446

渡辺 袈裟司 87'2316

選挙管理委員会からのお知らせ

富士河口湖町農業委員会委員選挙

投票日 10月21日(日)

富士河口湖町選挙管理委員会では、
十月二十一日に富士河口湖町
農業委員会委員選挙を
次のとおり実施します。

次のとおり実施します。

告示日 十月十六日(火)

投票時間 十月二十一日(日)
午前七時～午後八時

開票時間 午後九時～

《期日前投票》

期間 十月十七日～二十日まで

時間 午前八時三〇～午後八時

場所 富士河口湖町役場

立候補予定者説明会を開催します。

富士河口湖町選挙管理委員会では、
富士河口湖町農業委員会委員選挙
の立候補予定者説明会を次のとお
り開催します。

日時 十月十日(水)
午後一時三〇分～

場所 富士河口湖町役場
コンベンションホール

問い合わせ 富士河口湖町選挙
管理委員会(七二一一一一)

内線二一一

参議院議員選挙(選挙区・比例代表)

投票者数の調べ

		有権者数	投票者数	投票率
第1投票区 町交流センター	男	1,555	736	47.33%
	女	1,652	745	45.10%
	計	3,207	1,481	46.18%
第2投票区 浅川公民館	男	174	92	52.87%
	女	185	95	51.35%
	計	359	187	52.09%
第3投票区 小立福祉センター	男	2,223	970	43.63%
	女	2,403	993	41.32%
	計	4,626	1,963	42.43%
第4投票区 大石住民センター	男	593	303	51.10%
	女	644	322	50.00%
	計	1,237	625	50.53%
第5投票区 河口住民センター	男	898	448	49.89%
	女	943	468	49.63%
	計	1,841	916	49.76%
第6投票区 船津保育所	男	2,202	904	41.05%
	女	2,287	889	38.87%
	計	4,489	1,793	39.94%
第7投票区 勝山ふれあいセンター	男	1,010	554	54.85%
	女	1,016	531	52.26%
	計	2,026	1,085	53.55%
第8投票区 足和田交流センター	男	217	124	57.14%
	女	216	126	58.33%
	計	433	250	57.74%
第9投票区 西湖公民館	男	190	110	57.89%
	女	196	113	57.65%
	計	386	223	57.77%
第10投票区 根場公民館	男	52	36	69.23%
	女	76	54	71.05%
	計	128	90	70.31%
第11投票区 大嵐児童館	男	178	99	55.62%
	女	171	91	53.22%
	計	349	190	54.44%
第12投票区 精進本栖湖保育所	男	123	84	68.29%
	女	131	86	65.65%
	計	254	170	66.93%
第13投票区 本栖公民館	男	72	50	69.44%
	女	61	49	80.33%
	計	133	99	74.44%
第14投票区 上九コミュニティセンター	男	311	180	57.88%
	女	296	176	59.46%
	計	607	356	58.65%
在外投票	男	5	1	20.00%
	女	6	1	16.67%
	計	11	1	18.18%
期日前投票	男		1,293	
	女		1,467	
	計		2,760	
合計	男	9,803	5,984	61.04%
	女	10,283	6,206	60.35%
	計	20,086	12,190	60.69%

山梨選出議員選挙結果

候補者氏名	得票数
花田 仁	628
米長 はるのぶ	5,706
いりくら 要	5,434

比例代表選出議員選挙結果

政党名	得票数
維新政党・新風	13
社会民主党	174
公明党	995
9条ネット	43
共生新党	21
日本共産党	409.166
国民新党	206.833
自由民主党	4,603.999
民主党	4,791.999
新党日本	211
女性党	116

注 比例代表選挙の得票数は、候補者及び政党等の得票数を合計したものです。

注 比例代表選挙得票数の小数点があるのは、候補者において同一氏名等の記載による按分(得票数に比例して割りふること)票です。

注 「在外投票」とは、20歳以上の日本国籍をお持ちで、海外に3ヶ月以上お住まいの方が、在外選挙人名簿に申請・登録して、海外にて投票する制度です。

注 各投票区の投票者数には、「期日前投票者数」は、含まれていません。

不定期便

花づくり街だより

第4回 富士河口湖町花のまちづくり花壇コンクールの審査結果発表！！

「富士河口湖町花のまちづくり花壇コンクール」は、町内において花づくりに熱心に取り組んでいる各種グループや自治会の「まちなみ花壇」を対象として、日ごろの活動を取り上げ、特に優秀な花壇を表彰し、花による景観美化をさらに推進することを目的に実施してきており、今年で4回を数えます。

町内に約60箇所点在するまちなみ花壇の管理法や植栽デザインが年ごとに進歩してきていることにはきっとお気づきだと思いますが、それに伴いまちづくり花壇コンクールのレベルも一層高いものになってきました。今回、審査は8月2日におこなわれ、審査チームの厳正な審査により以下のグループの花壇が賞に選ばれました。

- 最優秀賞「根場公園花壇」:根場老人クラブ
 - 優秀賞「やすらぎ通り公園花壇」:メイミグリーン・「鐘突堂駐車場花壇」:高尾町自治会
 - 町長賞「勝山中PTA花壇」:勝山中学校PTA
 - 町議会議長賞「花いっぱい大嵐っ子花壇」:大嵐小学校
- なお、今回賞に選ばれました各団体は、1月の町制祭の式典において表彰されることになっています。



花の組み合わせ方の工夫と盛り土により迫力のある立体的かつ複雑なデザインで植え込まれ、よく手入れされている根場老人クラブの花壇。観光客の人気撮影スポットにもなっています。



特殊な地形を逆に利用し、奥行きのあるデザインに仕上げたメイミグリーンの花壇。赤・ピンク・白の3色に統一され上品に周囲の看板類ともなじんでいます。



直線的な花壇にきちっと植え込まれている高尾町自治会の花壇。おおよそ殺風景になりがちな駐車場の景観に効果的に色どりを添えています。



デザイン・花の管理・景観の美化(修景)と、どれをとってもレベルが高い勝山中PTA花壇。今後もさらなる進歩が期待されます。



小規模ながら道行く人に安らぎを与えてくれる大嵐小学校花壇。学校花壇にポートを再利用しているところもほほえましいです。

河口湖花を育てる会に道路功労者表彰

河口湖花を育てる会はこれまで約40年以上にわたり、町内の主要な沿道花壇の植栽と管理を中心としたボランティア活動を続けてきています。現在はセイフー交差点花壇、八木崎公園内花壇、美術館通り沿道花壇、長崎公園花壇などを管理していただいています。残暑厳しいこの時期にも雑草取りと花殻摘みをかかすことなく、来訪者がいつ町を訪れても手入れの行き届いた花壇でお迎えすることができ、また地域の潤いある景観づくりにもひと役かっています。

今回、そんな会のひたむきな取り組みが評価され(社)日本道路協会の道路功労者表彰を受けることとなり、8月23日、富士・東部建設事務所吉田支所(吉田合同庁舎)において小野邦弘支所長より会長の古屋まつ子さんに表彰状が手渡されました。



同会では、一緒に花壇ボランティアの活動をして下さる方を随時募集しています。(問合せ :72-3169 環境課)

[秋の全国交通安全運動]

平成19年9月21日(金)~30日(日)

1 運動の基本

高齢者の交通事故防止

2 運動の重点

- (1) 飲酒運転の根絶(全国重点)
- (2) 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(全国重点)
- (3) 後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底(全国重点)
- (4) マナーアップによる交差点通行及び道路横断時の交通事故防止(本県重点)

本年の上半期における交通死亡事故の特徴として、全体の約4割が交差点内で発生しています。車両同士、車両と歩行者との衝突は、お互いの安全不確認や一時不停止、信号無視などが主な原因です。

運転者、歩行者ともに、「我先に...」と無理な運転や道路横断で取り返しのつかないことにならないように、「お先にどうぞ」の気持ちでゆとりを持って通行しましょう。



~本町におけるシートベルト着用率調査結果~

「シートベルト着用ステップアップ運動」期間中に実施した着用率調査結果は下の表のとおりで、だんだん着用する方が増えています。シートベルトは事故の被害を軽減します。

着用率100%を目指して、後部座席を含むすべての座席でシートベルト・チャイルドシートを着用しましょう。

[運転席]

	人数	着用者数	着用率	県平均	順位 (28市町村中)
6月末調査	488	429	87.9	91.2	21
7月末調査	580	540	93.1	91.9	14

[助手席]

	人数	着用者数	着用率	県平均	順位 (28市町村中)
6月末調査	134	115	85.8	81.8	12
7月末調査	206	186	90.3	85.2	9

=平成19年「老人の日・老人週間」キャンペーン=

標語「みんなで築こう 活力ある長寿社会」

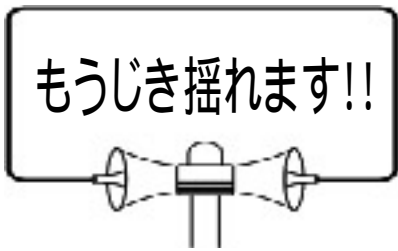
キャンペーンが目指す5つの目標

- (1) すべての高齢者が安心して自立した生活ができる、保健・福祉のまちづくりを進め、ふれあいの輪を広げよう。
- (2) 高齢者の知識、経験や能力をいかした、就労・社会参加・ボランティア活動を進めよう。
- (3) 高齢者の介護予防、生きがい・健康づくりへの取り組みを進めよう。
- (4) 高齢者の人権を尊重し、「認知症」と介護問題をみんなで考え、高齢者や介護者を支える取り組みを積極的に進めよう。
- (5) 高齢社会における家族や地域社会等の役割を理解し、お互いに協力して活力ある長寿社会をつくろう。

キャンペーン期間

9月1日の「老人の日」から21日までの「老人週間」の日間





「緊急地震速報」 有効に活用しよう!

たとえ小さな地震でも、少し動揺してしまいませんか。弱い揺れということもあるかもしれませんが、揺れている間何もせずにじっとしていることがありませんか。
地震はある日ある時突然襲ってきます。それが、もし強い揺れだったなら…。

「まもなく強い地震が来ます」と事前に知ることができたら、そのあとの自分の行動が変わってくるかもしれません。そして、被害が軽減できるかもしれません。そのお知らせが「緊急地震速報」です。

「緊急地震速報」は強い地震が来る数秒から数十秒くらい前に、気象庁からみなさんにお知らせする情報で、10月1日に開始予定です。

速報から地震発生まで数秒から数十秒しかないの、行動が限られます。数秒後ほどするとやってくる大地震に、対しどう行動するかを、日頃から理解しておく必要があります。

場面ごとの行動を詳しく見ていき、正しく行動できるようにしておきましょう。

～速報を受けたら～
周囲の状況に応じて、あわてずに、まずは身の安全を確保することが大切です!

家庭内では、自分の身を守るのが最優先です。家具の転倒や落下から身を守るため、頭を保護し、丈夫な机の下などに隠れることが一番大事です。ほとんどの場合、揺れはすぐに襲ってくるので、外に飛び出そうとすることは、かえって危険です。たまたま料理中でコンロの前に立っていたら、すぐに火を消せるでしょうが、離れたところにいた場合、無理にコンロへ走っていくと転んでケガをするかもしれませんので、まずは自分の身を守ることを優先しましょう。

人がたくさんいる施設やエレベーターでは

人がたくさんいる施設(大規模店舗などの集客施設)でも、まずはあわてずに、従業員の指示に従いましょう。

従業員から指示がない場合は、身の安全を守るために、頭を保護し、揺れに備えて身構えるなど安全な姿勢をとりましょう。

また、吊り下がっている照明などの下からは退避しましょう。

あわてて出口や階段に殺到することは大変危険です。

また、大声で「地震が来るぞ!」と叫ぶことも、混乱を助長することとなるのでやめて下さい。

エレベーターに乗っている場合は最寄りの階で停止させて、すぐに降りて下さい。

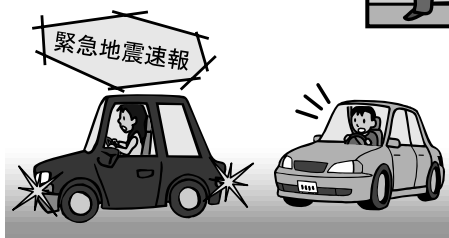


自動車運転中は

緊急地震速報は、テレビ・ラジオ等を通じてお伝えする予定です。自動車運転中に緊急地震速報を聞いた場合に、あわてて急ブレーキをかけ減速すると、緊急地震速報を後続の車が聞いているとは限りませんので、追突する恐れがあります。そのため、あわてて急ブレーキをかけずに、ハザードランプを点灯するなどして、周りの車に注意を促した後に、緩やかにスピードを落とすことが重要です。揺れを感じたら、急ハンドル、急ブレーキをさけるなど、できるだけ安全な方法により、道路状況を確認して左側に停止させてください。



管理課 防災係 72-6013



家庭を守る防災対策 Part8

震災を生き抜くために必要なもの

災害が発生し、何もかも不便な生活となった時、何を準備しておく役立つのでしょうか。ご家庭の非常持出品の参考にしてみてください。

照明:懐中電灯 (予備の乾電池)、ロウソク (太くて短いもの)、ライター
人は、暗闇の中で混乱が起きるとパニックにおちいりやすくなります。明かりは、便利さだけではなく、明かりがあれば冷静な状態になれるのです。このことから、明かりは必要不可欠なものでしょう。



小型携帯ラジオ (予備の乾電池)
大地震などの災害時には、デマが飛びやすくなり不安な心理状態からそのデマに惑わされやすくなってしまいます。正確な情報を得るためにラジオも必要なものです。ラジオからの情報を聞き、デマに惑わされないようにしましょう。

救急箱 (薬)
やけどや打撲、切り傷など地震によるケガに備えてひととおりそろえておくとい良いでしょう。また整腸剤や風邪薬、鎮痛剤などがあると安心です。家族の常備薬も忘れずに用意しておきましょう。

衣類や毛布
季節によっては、防寒対策も必要です。

あると便利な小物
たとえばウェットティッシュがあれば、入浴出来ない時に体を拭くことができます。また、ラップフィルムがあれば、食器代わりにもなりますし、皿にフィルムをかけて使用すれば洗う手間と水が省けます。

その他
ビニール袋、多徳ナイフ、ロープ、筆記用具、レジャーシートなど。多徳ナイフはコンパクトにまとまることからかさばらずに便利です。ロープは、2階から脱出するときや救助活動なので、筆記用具は震災後の生活で何かと必要になります。

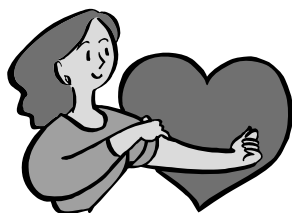
これらの非常持出品は、押入れの奥に入れたのではいざという時取り出すことができません。すぐに持ち出せるような玄関の壁などにかけておいたり車のトランクや物置に分けておいたりするのもひとつの



管理課 防災係 72-6013

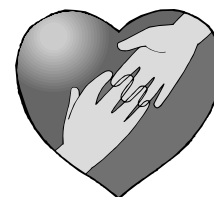
献血にご協力下さい。

輸血用血液には有効期限があります。血液が使われない日はありません。健康な皆さんの献血が毎日必要です。



日時 10月12日(金) 午前10時～12時
午後1時～3時

場所 町役場駐車場
協力 河口湖ライオンズクラブ



輸血用血液の安全対策として、本人確認ができるものを持参下さい。

地震に備えての木造住宅の無料耐震診断 及び耐震改修補助についてのお知らせ

阪神・淡路大震災における死者6,400余名の約8割は、住宅の倒壊等が原因とされています。また、本年の能登半島地震、中越沖地震でも住宅の倒壊による被害が発生しましたが、特に古い木造家屋の倒壊が目立ち、多くの人的被害が確認されております。

山梨県においても切迫性の高い東海地震や活断層による大規模地震の発生が想定され、建築物の耐震化は喫緊(さし迫った)の課題となっております。

富士河口湖町では、木造住宅の無料耐震診断及び耐震改修の補助を実施することで、お住まいの住宅についての安全性を高めいただき、安全で暮らしやすいまちづくりを進めていきたいと考えております。

木造住宅の耐震診断について

1. 内容 木造住宅の安全性を確認するための無料耐震診断。
(費用については町が国・県の補助金を活用しながら負担します。)
2. 対象住宅
 - ・昭和56年5月31日以前に着工された木造2階建て以下の住宅。
 - ・併用住宅の場合は、述べ床面積の半分以上が住宅として使用されている住宅。

上記の条件を満たしていても規模・仕様等で対象にならない場合がありますので、申込み時にご確認下さい。

木造住宅の耐震改修補助について

1. 内容 木造住宅を耐震改修する際に町が国・県の補助金を活用しながら改修等費用の一部を負担する補助事業。
2. 対象事業
 - ・木造住宅耐震診断の結果、耐震化の必要がある(総合評点1.0未満)と診断された住宅を耐震改修(総合評点を1.0以上に)する事業。
(事前に申請等の手続が無いと対象になりませんのでご注意下さい。)
3. 補助金額
 - ・対象となる経費の2/3を上限とし、最大で80万円まで。
(高齢者世帯、障害者世帯等については最大で100万円まで。)

上記以外にも諸条件がありますので詳細については事前にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

内容等でご不明な点等がある場合は
富士河口湖町役場 都市整備課 都市計画係 電話72-1976までお問い合わせ下さい。

農林課からのお知らせ

富士ヶ嶺交流広場が
利用できます。

富士ヶ嶺地区に建設してありました、富士ヶ嶺交流広場が8月17日にオープンしました。約5000の芝生広場で駐車場、トイレ、倉庫も整備してあります。

上九一色出張所の北側にあり、富士山の雄大な姿が目の前に広がる大変景色の良い場所です。天気の良い日にお弁当等を持って訪れてはいかがでしょうか。

なお、利用するうえでの注意事項は交流広場に掲示してありますが、特に次の行為はしないでください。

- ・施設を傷つけたり、汚したりすること。
- ・ごみの投げ捨てや不衛生な行為をすること。
- ・利用者に危険を及ぼすおそれのある行為をすること。
- ・花火やたき火等の火気を利用すること。

又広場の一部分を占用して利用する場合は、許可が必要ですので、上九一色出張所で利用申請をしてください。

自分で出したごみは持ち帰るなど、ルールを守って大切に利用してください。



* 問合せ先：町役場 農林課

72-1115

都市計画の変更に関する案の縦覧について

先月号でお知らせいたしました都市計画道路の変更「都市計画道路船津小海線の変更(山梨県決定)、都市計画道路西1号線・西2号線の追加(富士河口湖町決定)」の案について、次のとおり縦覧を行います。この案に対して意見のある方は、縦覧期間内に意見書を提出することができます。

1 縦覧期間 9月12日(水)~25日(火) 午前9時~午後5時(土・日、祝日を除く)

2 縦覧場所 町役場 都市整備課
ただし、山梨県決定に係る事項については、山梨県都市計画課または富士・東部建設事務所でも縦覧できます。

3 縦覧内容 都市計画道路船津小海線の変更(山梨県決定)
都市計画道路西1号・西2号の追加(富士河口湖町決定)

4 意見書の提出 意見書を提出される方は、ご意見の要旨と住所、氏名等を記載した意見書を提出してください。
(住所、氏名等を記載する意見書の様式は、縦覧場所で配布しています。)

なお、意見書の提出できる方は、町内に住所のある方(法人を含む)及び利害関係のある方です。



(1)意見書の提出先

都市計画道路船津小海線の変更(山梨県決定)
富士・東部建設事務所 都市計画・建築指導課(〒401-0015 大月町花咲 1608-3)
都市計画道路西1号・西2号の追加(富士河口湖町決定)
富士河口湖町 都市整備課(〒401-0392 富士河口湖町船津 1700)
上記まで持参又は郵送してください。

(2)意見書の提出期限

9月25日(火)午後5時(郵送の場合は、提出期限の消印があるものが有効となります。)

5 問合せ 町役場都市整備課 72-1976 県都市計画課 055-223-1716
富士・東部建設事務所 都市計画・建築指導課 0554-22-7836

サルの追い払いに
協力をお願いします。

サルの被害は電気柵等の対策だけで防くことが難しく、追い払いが有効な対策であります。

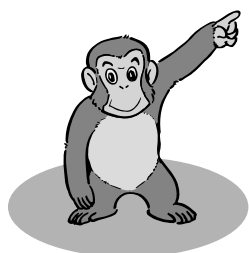
しかし、追い払いは長期間にわたり継続し、ある一定の人数で行わなければ効果があらわれないため、追い払いを行う人の確保が必要となります。

町では、ボランティアで追い払いを行っていただける人を募集いたします。

今年度は花火による追い払いを中心に行っていく、来年度以降は、サルに取り付けた発信機からの電波を受ける受信機やモデルガン等の機器の整備や、協力していただける人が多数になれば、接近警戒システムの設置(サルが近くと拡声器から音がでる装置)なども考えております。

多くの皆様のご協力をお願いいたします。

*連絡先：町役場農林課 三浦
72-1115



第1回富士山・河口湖映画祭 シナリオコンクール作品募集



町では、「第1回富士山映画祭」を平成20年2月23日の富士山の日に開催致します。この映画祭は、新人シナリオライターの育成及び文化交流人口の拡大を行い、映画を通じた地域文化の向上を図るとともに富士山麓地域のブランド化と地域振興を図る目的のため行います。

そこで、富士山麓を舞台とした未発表のシナリオを一般から募集し、来年2月23日の第1回富士山・河口湖映画祭の中で優秀作品を表彰し、グランプリ作品は来年映像化いたします。

【応募規定】

【作 品】

「富士山麓を舞台にした」未発表のオリジナル作品に限る。ただし、時代劇とSFは不可。

1人 作品に限る。(1人で2編以上応募した場合、2人以上で共同執筆した作品は、いずれも失格とする。)

200字詰め原稿用紙で本文60枚、400字詰めでは同30枚。縦書き。

(ペン書き。パソコン・ワープロも可だが、1行20字、1枚20行に設定する。A4サイズで印刷)

表紙には、右側に「第1回富士山・河口湖映画祭シナリオコンクール応募作品」、中央に「作品名」、左側下に「作者名」を明記する。

2枚目には、作者の氏名(ふり仮名をする。ペンネームの場合はカッコ内に本名とそのふり仮名)、性別、郵便番号、住所、電話番号(携帯があればその番号も)、職業、生年月日、略歴(100字くらい)を明記する。

3枚目には、600字ぐらいのあらすじをつける。

4枚目には、人物表。

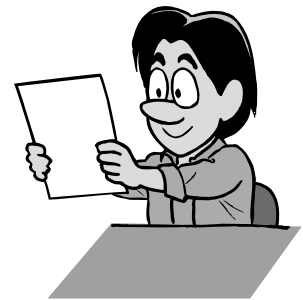
5枚目からの本文には、必ず通し番号(ノンプロ)をつけ、最後のページには、「完」「終わり」「了」など明記する。

原稿は右側を2カ所以上ひもで綴じる。

応募作品は一切、返却しない。

必ず書留郵便で送る。封筒の表に「応募シナリオ在中」と朱書きする。

持ち込みは不可



【応募先】〒401-0392 富士河口湖町船津1700

富士河口湖町役場観光課内「富士山・河口湖映画祭実行委員会」事務局

お問い合わせ先 0555-72-3168

<http://www.town.fujikawaguchiko.yamanashi.jp>

<http://www.fujisan.ne.jp>

【応募資格】性別、年齢、職業などは一切問わない。

【募集期間】2007年10月1日～11月15日(必着)

【選考】シナリオ・センターの講師陣が審査に当たる。

【表彰】グランプリ1点 準グランプリ2点 入賞4点。

・グランプリ 賞金50万円と賞状、楯。

・準グランプリ 賞金7万円と賞状、楯。

・入賞 (富士河口湖町長賞、富士山・河口湖映画祭実行委員会賞、河口湖観光協会賞、審査委員長賞)には、賞金2万円と賞状。グランプリ、準グランプリ、入賞者の全員に記念品を贈る。

【発表】2008年2月23日。第1回富士山・河口湖映画祭の席上で。その前に「月刊シナリオ教室」で1次審査結果を発表する予定。

【その他】入賞作品の著作権は、主催者に帰属する。映像化に当たり、主催者が作品を添削、加筆することがある。グランプリ作品と準グランプリ作品は「月刊シナリオ教室」に掲載する。グランプリ作品の映像化作業は、2008年春から始めて、2009年2月23日の「第2回富士山・河口湖映画祭」で上映する。

町民皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております。

